SFC-IFC 新体制ガイドブック

2023/07/14 発行

SFC-IFC組織図

全体代表兼執行代表

寺澤裕太

代表 fair adviser

フェアアドバイザー

チアリング メンバー cheering member

cheering membe

運営局

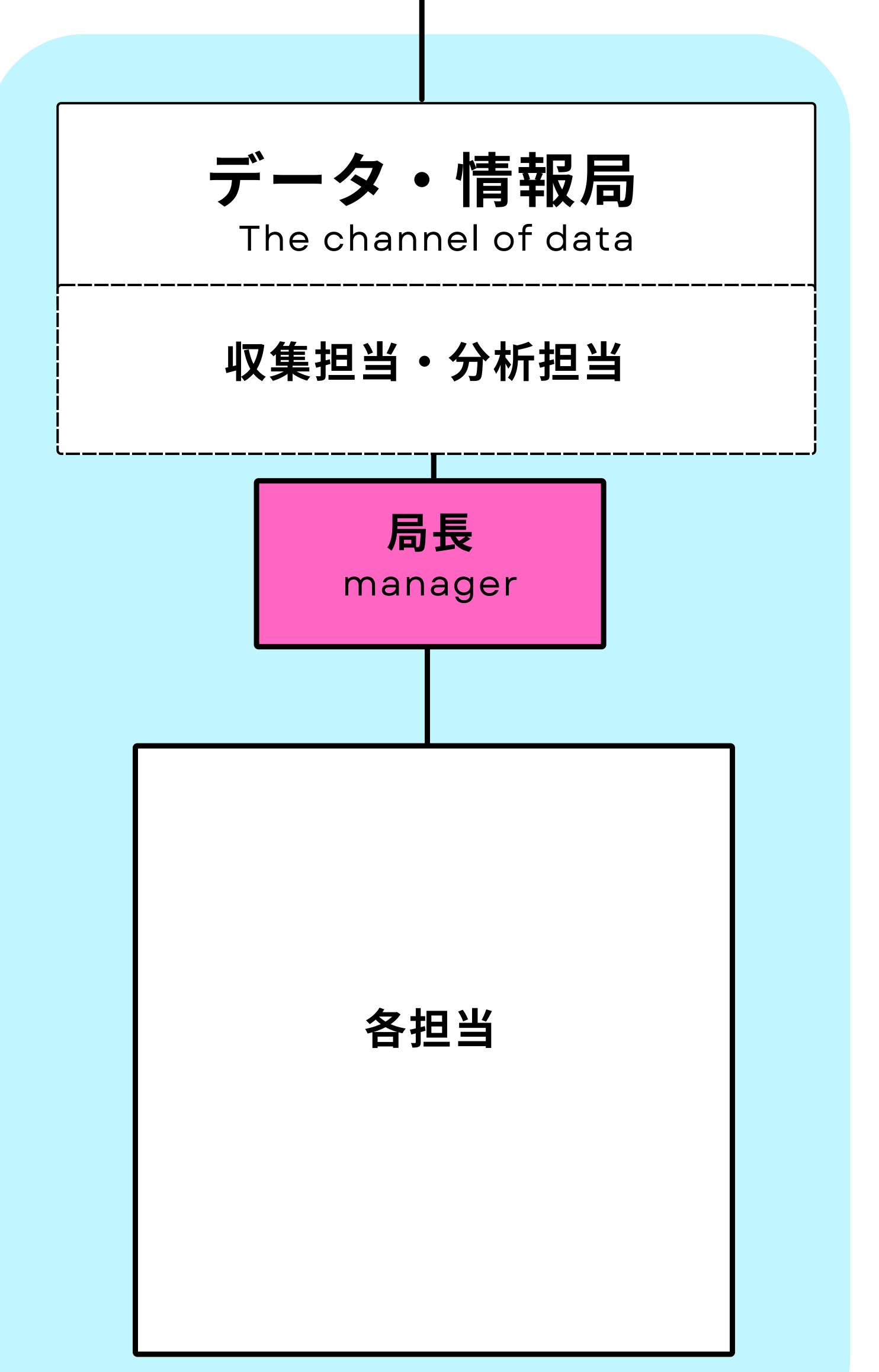
The channel of management

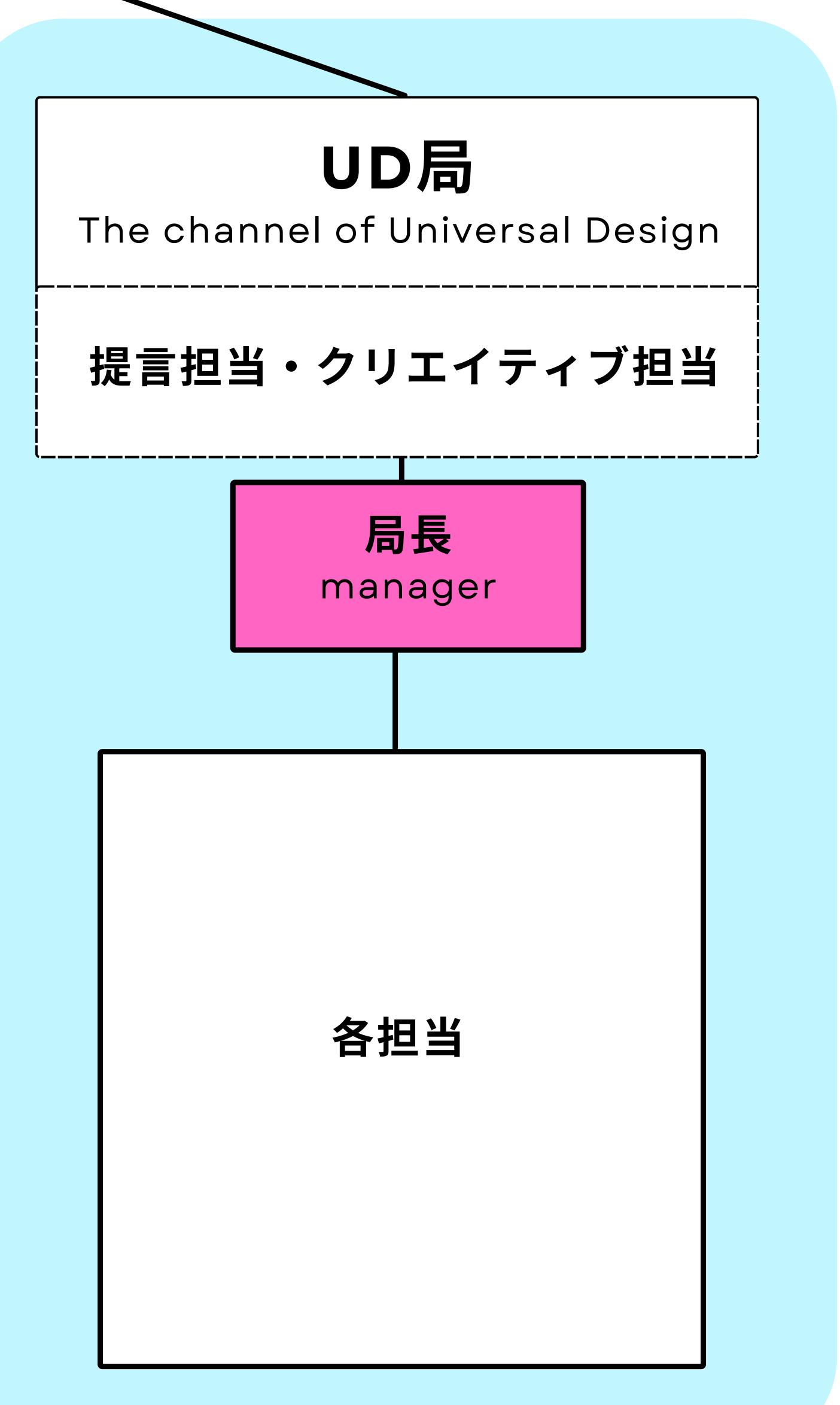
人事担当・総務担当・会計 担当・法務担当・広報担当

> 局長 manager

> > 各担当

プロジェクト局 The channel of projects 専門プロジェクト 臨時プロジェクト 局長=執行代表 manager 各担当 各担当





全体代表兼執行代表

組織の代表。

組織の理念、活動指針、秩序、構成等、組織の根幹を全般的に指揮する。

※執行代表としてプロジェクト局の局長も務める。

組織の運営業務全般を担う。

法務·会計·人事·広報·総務

- ※法務は法律の調査、契約書の作成、契約の確認等を担当する。
- ※会計は月会費の集金、経費の確認、計算書類作成等を担当する。
- ※人事は新規入会予定者の面談、退会、メンバー間トラブルの際の対応を担当する。
- ※広報は、一般広報に加えて、組織としての外部とのネットワーク構築業務も担当する。
- ※総務は主に組織内部の交流会等、各種イベント企画・運営を担当する。

プロジェクト局

SFC-IFCの主要なプロジェクトは全てここに属する。

インクルーシブ・メディア・プロジェクト 超短時間雇用推進プロジェクト My feelingsプロジェクト 湘南居場所プロジェクト 他

※2023/07/14時点の一部抜粋。

プロジェクト名は変更される可能性もありますので適宜最新の情報をご確認ください。

※各プロジェクトのリーダーは月に一度の役員会議(全体代表兼執行代表・各局長・各プロジェクトリーダーが出席)に出席します。※プロジェクトは、常時活動する①専門プロジェクトと、特定の期限や単発等の②臨時プロジェクトの大きく2種類に区分します。

データ。情報局

SFC-IFCをデータ収集・情報面からバックアップする局。

IFC内に様々なデータや情報を収集する。 必要に応じてデータを分析して活動において 使いやすい形にしてIFCのメンバーが いつでも参照できるような体制を整える。

※情報収集はインターネットや紙面によるものだけでなく、フィールドでの質的・量的データの収集も重要視します。

組織におけるユニバーサル・デザイン(UD)体制を強固にする。

IFC内のメンバー及び外部の当事者や有識者との知見・技術連携を図り、ユニバーサルデザインを多方面から探究し、IFC内部及び外部で実践・実装するための体制を整える。

- ※積極的に、様々な特性を持った人の意見や経験を収集しに向かう態度と行動が求められます。
- **※UD局の局長やメンバーが必ずしも障害当事者(例えば色覚障害当事者)や専門家である必要はありません。**

チアリングメンバー

どの局にも所属せず、活動を行わない。賛助会員。

IFCのメンバーとして活動ではなく賛同・ 賛助することによってIFCの活動を応援する。

- ※他のメンバーと同様、SFC-IFCの理念に賛同していることが前提となります。
- ※SFC-IFCの交流会や単発イベント、その他IFCメンバー限定
- コンテンツへのアクセス権も他のメンバーと同様に与えられます。

フェアアドバイザー

専門的な知見からIFCに貢献する仲間

プロジェクトの内部や組織運営には介入 せず、あくまで公平(フェア)な観点から 必要に応じてアドバイスを提供。

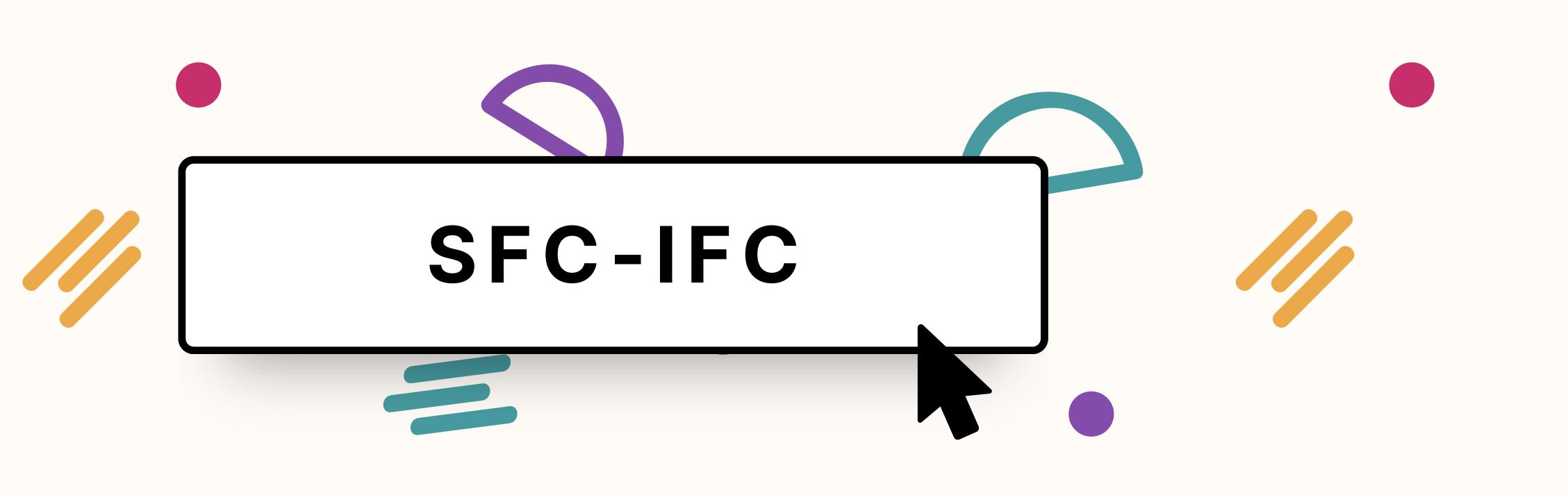
- ※他のメンバーと同様に、SFC-IFCの理念に賛同していることが前提となります。
- ※SFC-IFCの交流会や単発イベント、その他IFCメンバー限定
- コンテンツへのアクセス権も他のメンバーと同様に与えられます。

ABOUT MEMBERSHIP FEE

月会費について

一程300円

従来より変更無し



会費の集金は、組織の最低限の運営維持、外部との ネットワーク構築に係る経費、その他プロジェクト 遂行にあたって不可欠な経費、運営備品・消耗品費 等に使用されますが、何よりSFC-IFCでは健康的 な組織秩序を維持するためにメンバーの質も重要視 しており、むやみに入会することがないような仕組 みの一つとして会費を取り入れています。

※フェアアドバイザーはメンバーには含まれないため、月会費はかかりません。

その他の留意事項

- (1) 現行のリーディングメンバーやアクティングメンバー、 サポーティングメンバーの制度は廃止とします。
- (2) 今回の変更によって、メンバー会員全員が何らかの局に所属する or チアリングメンバーになるため、運営局のスタッフと簡易的な面談を行います。
- (3) プロジェクトにおける「副リーダー」の制度は廃止にします。但し、プロジェクトの実態やリーダー自身の特性に鑑みて必要性があると思われる場合にはリーダーの判断で副リーダーを設置しても構いません。
- (4) 現在、特定のプロジェクトのメンバーは活動に変化はありません。その他の局や プロジェクトに参画したい場合は運営局のスタッフにお気軽にご相談ください。
- (5) 8/1 までは体制を整える期間とします。役割が決定した人から順次活動を進めてください。 その際、執行代表や運営局人事(吉澤葵)、その他運営局スタッフを中心に指示を仰いでください。